

白神の絆

林野庁
東北森林管理局
津軽白神森林生態系
保全センター
平成29年9月13日
No.135

第1回 合同パトロールを実施しました

7月29日（土）第1回合同パトロールを実施しました。当日は早朝より天候に恵まれ巡視活動並びにマナー啓発を行うには、絶好の日となりました。

今回は、参加者総勢41名により巡視活動を大川、クマゲラの森、追良瀬川、白神岳にて、マナー啓発パンフレット配布をブナ林散策道、白神岳登山口にて実施したところです。各コースとも違法行為やマナー違反など無かったとの報告があり、無事に巡視活動とパンフレット配布を終えることができました。

記事を書いている当の本人は、追良瀬川のパトロールに参加しました。川の遡上は、初めての体験でしたが、地形は平坦で体力的にもいけるなど思ったのが甘かった。慣れない河川敷の移動は、思いのほか足裏が痛くなる。溪流部も足の付き場を誤ると危うく水没しかけるなどしながら、遺産地域付近まで巡視をしたところです。



追良瀬川でのパトロール

今後も巡視活動やマナー啓発活動を継続し、違法行為等が減少するよう努めていきます。（三浦）

第2回 森林教室 ～秋色染まるブナ林を散策～

月 日：平成29年10月14日（土）

開催場所：青森県中津軽郡西目屋村 津軽峠

西津軽郡鱒ヶ沢町 奥赤石ブナ林木遺伝資源保存林

※道路状況・天候等により内容を変更する場合があります。ご了承ください。

募集人員：親子での参加を優先し、応募多数の場合は抽選により20名。

参加費：200円（傷害保険料外・バス代は無料です）

出発地：青森市役所柳川庁舎前（午前7時集合）

その他：雨具・昼食持参。

集募期間：9月14日（木）～9月29日（金）

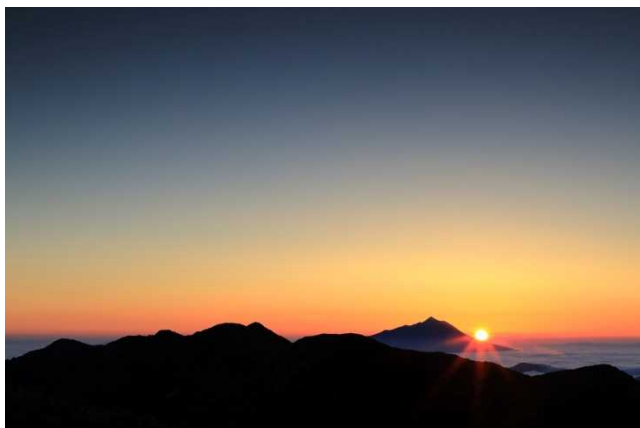
※平日8時30分～17時15分まで（土日祝日除く）

応募方法：電話・FAX・ハガキにてお申し込みください。

お申込み前にホームページ・チラシ等で詳細をご確認ください。

写真展“津軽白神の生態系”開催！

今年も昨年同様 10 月の 1 ヶ月間、西目屋村の白神山地ビジターセンター2 階で写真展を開催します（入場無料）。昨年は白神山地周辺に限定した写真を使用していましたが、今年は“津軽白神の生態系”と題して、津軽地方に生息・生育する動植物やキノコ、四季の風景写真を 120 点ほど展示する予定です。



向白神岳と岩木山からの御来光
(2017. 6. 18 白神岳山頂より)

西海岸の海浜性植物からベンセ湿原周辺の湿地帯の動植物、白神岳や岩木山の高山帯に至るまで、幅広く多様な生態系を紹介しようと、現在写真の選定作業を進めています。希少種以外は撮影場所と撮影年月日のデータを合わせて展示しますので、『いつどこで何が見られる』という情報としてもご活用いただければ、と思います。

いよいよ秋の行楽シーズンが到来します。暗門方面で黄葉のブナ林散策などを楽しんだ後、ビジターセンターでゆったり写真鑑賞と洒落込んでみてはいかがでしょうか？（有本）

今月の二枚

専門官 有本 実



ツガルミセバヤ

(2016. 9. 11 青森県 深浦町)



ヒダカミセバヤ

(2016. 9. 23 北海道 様似町)

ツガルミセバヤが白神山地の溪谷沿いの岩壁に白い花を咲かせる頃、襟裳岬周辺の海岸沿いの岩壁はヒダカミセバヤの深紅の花で彩られます。どちらも生育地の地名を冠するベンケイソウ科の固有種ですが、同時期に海と山を紅白に染め分けるとは、自然の神様も粋な計らいをするものです。ヒダカミセバヤはツガルミセバヤよりも茎が短く、真っ赤な花が岩場に張り付くように密生する様子は、“見せばや”という名前も納得の光景でした。

